



# 西小だより



## 学校教育目標

- 夢がわき 心もはずむ 西小の子—
- ・素直で心豊かな子
  - ・進んで学習する子
  - ・ねばり強くたくましい子

学校Webサイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

携帯サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/keitai/>

平成27年度の教育活動の成果と課題について学校評価を行いました。教職員の学校評価に保護者代表のPTA役員の方のアンケートを加え成果と課題を明らかにし、学校関係者評価委員の皆様のご意見もふまえ、平成28年度の教育活動の充実に努めてまいります。以下にその概略について報告いたします。

## 1 教職員による学校評価結果

本校ではさいたま市教育委員会の「学校評価ガイドライン」に基づき、教職員の評価を行いました。

(1) ほぼ達成することができた項目

- ①進路指導、キャリア教育 ②学校安全 ③学校保健 ④研修
- ⑤特別支援教育 ⑥組織運営 ⑦保護者、地域住民との連携 ⑧施設・設備

(2) あと一歩であった項目

- ①教育課程・学習指導「教育課程の編成、実施状況」「各教科等の授業の状況」

## 2 保護者のアンケート

昨年12月に12項目についてPTA役員の皆様にアンケートを実施させていただきました。ほぼ全員の役員の皆様から回答を頂きました。『裏面参照』

どの項目も、概ねよい評価を頂きましたが、設問3「お子さんは、進んで学習に取り組んでいる」設問6「学校は、児童の学力をつけるための指導方法などを工夫している」設問8「学校は、いじめや不登校児童の解消に努めている」の項目の評価において、一層の適切な対応を図っていく必要性を考えております。

## 3 学校関係者評価委員会

本年度は、平成27年5月27日、平成28年2月22日の2回開催しました。平成27年度の学校評価・学校運営について、学校関係者評価委員会で協議を行い、評価・改善策等についてご意見を頂きました。

- 西浦和小学校は、学校経営方針として、1「信頼関係の構築 ～授業力と人間力を磨く～」2「和づくり ～理解し合い、助け合う校風の醸成～」3「組織力の向上 ～秩序と自律性のある組織～」を掲げ、「①校内研修等を通して、基礎・基本の定着を図る」「②縦割り活動や体力向上プログラムの設定等を通して、豊かな心とたくましい体を育成する」「③学校行事や各教科等での体験的な学習や地域の方々とのかかわり等を通して、地域に開かれ信頼される学校づくりを推進する」ことを具現化できるよう、学校長のリーダーシップのもと、組織的に取り組んでいることが伺えた。その結果、児童は、落ち着いた学習環境の中、「知・徳・体・コミュニケーション力」の向上が感じられた。
- 授業参観を通して、新任や2年目など若い教員の成長やベテラン教員の頑張っている姿や児童の明るさや真剣な態度を感じる事ができた。
- 学校や各クラスの雰囲気や温かく感じられるのは、児童及び教員一人ひとりへのサポートがしっかりと行われているためだと感じた。
- 元気な挨拶や廊下に物が落ちていないなど、学校長の指導方針や姿勢・態度が、児童や教職員に十分浸透していることが伺える。
- 各家庭において、様々な留意点があり、配慮や指導が大変だと思うが、授業形態の工夫・改善や教育機器の活用を通して、一層の教育活動の質的な向上を図っていただきたい。
- 核家族化、地域社会へのかかわりへの希薄化（自治会に入らない家庭の増加等）に対して、コミュニケーションの大切さを感じる。
- 学校と地域が、何を、どのように連携していくか、更に検討を重ねる必要がある。
- PTA、育成会、教育委員会等、地域や各関係機関と連携し合い、開校50周年記念事業を立派に挙行できたことを評価し感謝したい。

## 4 来年度に向けて

- ①市教委の研究指定等を通して、全教職員の共通理解のもと、組織的に児童の基礎学力向上を目指していく。そのために、「家庭学習の手引き」の有効な活用を図っていく。
- ②本年度以上に一人ひとりの児童に目を向け、きめ細かい指導を行えるよう、少人数指導・習熟度別指導等の充実に努めていく。
- ③「児童の自尊心を高めていく」という共通認識を全職員がもち、長所を伸ばしていけるよう児童の指導にあたっていく。
- ④「朝のあいさつ運動」「スクールサポートネットワークの活動の充実」等を通して日頃から学校と地域との情報交換を一層密にして、今後も地域で子どもを育てる教育を推進していきたい。
- ⑤いじめや不登校児童の解消に向けて、スクールカウンセラー等他の機関との連携を図り、教育相談体制を充実させ、教育活動に生かすとともに児童・保護者の支援を進める。